

SIDR 滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

月報 平成 25 年(2013 年) 7 月

発行年月日:平成 25 年(2013 年)8 月 20 日
 発行:滋賀県感染症情報センター

滋賀県衛生科学センター
 電話:077-537-7438 FAX:077-537-5548
 e-mail:ef4505@pref.shiga.lg.jp

感染症発生動向調査事業において、滋賀県が指定した定点医療機関(指定届出機関)から報告される感染症を定点把握対象感染症と呼びます。それらの疾病のうち、性感染症定点 9 機関(産科婦科系 4 機関および泌尿器科若しくは皮膚科 5 機関)から報告される性感染症 4 疾病と基幹定点 7 機関(およそ患者を 300 人以上収容できる施設)から報告される薬剤耐性菌感染症 4 疾病の患者数は、月を調査単位として集計しています。

1. 平成 25 年 7 月の概要

(1) 性感染症

性器クラミジア感染症: 定点当たり報告数: 0.44 (先月 0.22)
 性器ヘルペスウイルス感染症: 報告なし (先月 0.11)
 尖圭コンジローマ: 定点当たり報告数: 0.67(先月 0.33)
 淋菌感染症: 報告なし(先月 0.33)

(2) 薬剤耐性菌感染症

メチチリン耐性黄色ブドウ球菌: 定点当たり報告数: 4.00(先月 4.43)
 ペニシリン耐性肺炎球菌: 報告なし
 薬剤耐性緑膿菌感染症: 報告なし
 薬剤耐性アシネトバクター感染症: 報告なし

2. 定点報告数および定点当たり報告数《当月まで 1 年間の推移》

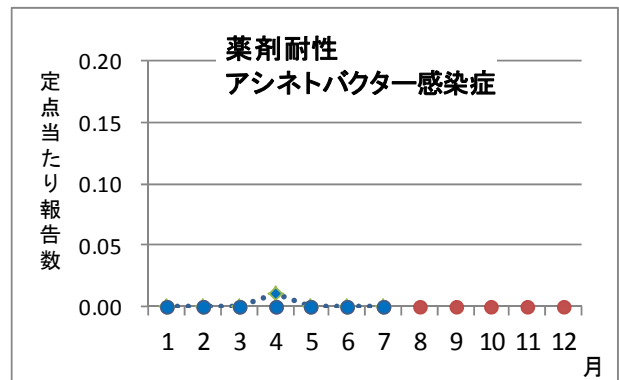
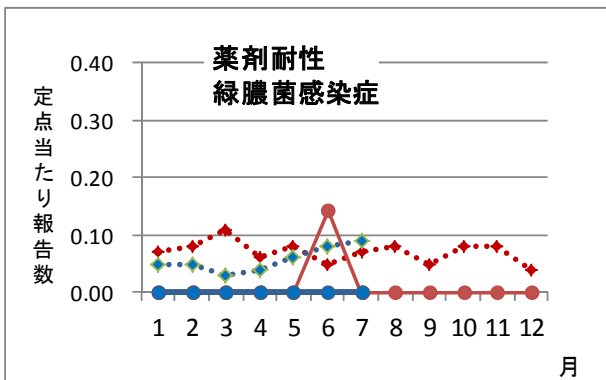
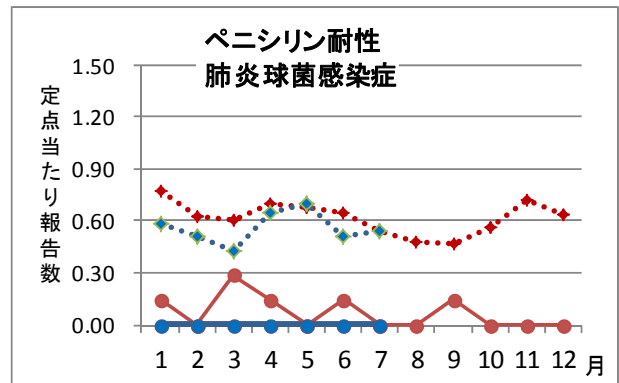
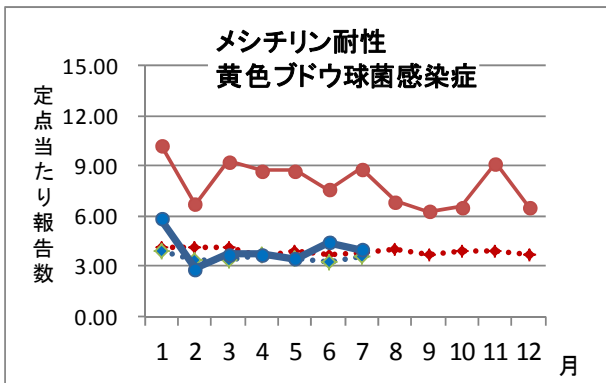
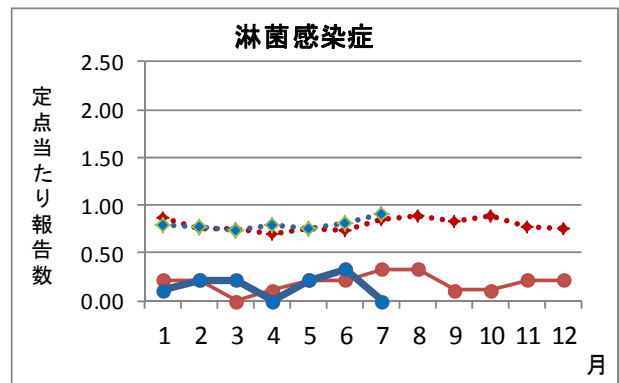
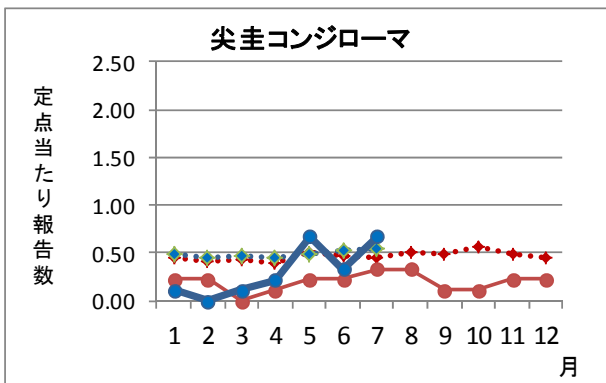
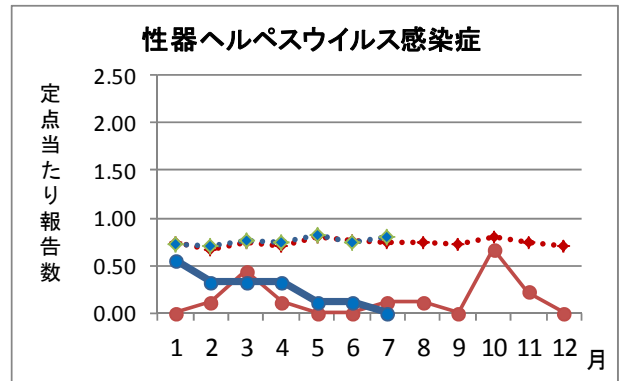
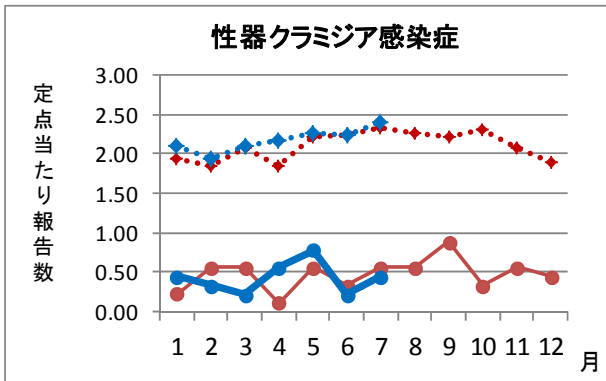
(1) 性感染症

疾病名	平成24年					平成25年						
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
性器クラミジア感染症	5	8	3	5	4	4	3	2	5	7	2	4
	0.56	0.89	0.33	0.56	0.44	0.44	0.33	0.22	0.56	0.78	0.22	0.44
性器ヘルペスウイルス感染症	1	0	6	2	0	5	3	3	3	1	1	0
	0.11	0.0	0.67	0.22	0	0.56	0.33	0.33	0.33	0.11	0.11	0
尖圭コンジローマ	3	1	1	2	2	3	1	2	2	6	3	6
	0.33	0.11	0.11	0.22	0.22	0.33	0.11	0.22	0.22	0.67	0.33	0.67
淋菌感染症	3	2	3	0	1	1	2	2	0	2	3	0
	0.33	0.22	0.33	0.00	0.11	0.11	0.22	0.22	0	0.22	0.33	0

上段: 報告数
 下段: 定点当たり報告数

5. 疾患別の定点当たり報告数の推移（全国・滋賀県）

-◆- 平成24年 全国 -●- 平成24年 滋賀県
-◆- 平成25年 全国 -●- 平成25年 滋賀県



SIDR 滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

病原体検出情報 平成 25 年(2013 年) 7 月

発行年月日:平成 25 年(2013 年)8 月 20 日
 発行:滋賀県感染症情報センター

滋賀県衛生科学センター
 電話:077-537-3051 FAX:077-537-5548
 e-mail:ef4502@pref.shiga.lg.jp

ウイルス分離・検出状況 (平成 25 年 7 月 30 日現在)

滋賀県内における病原体の動向を把握するために、滋賀県感染症発生動向調査事業実施要綱に基づいて選定されている病原体定点病院(11 医療機関)、および正確な把握と精度向上のために実施している滋賀県ウイルス感染症実態調査の協力医療機関(3 医療機関)において採取された検体について検査を実施し、採取月毎にウイルスの分離検出状況を集計しています。

臨床診断名 *	ウイルス型	検体種別	採 取 月					
			1月	2月	3月	4月	5月	6月
感染性胃腸炎	ノロウイルスGⅡ	糞便	1	1	1		2	
	A群ロタウイルス	糞便		1			3	
	アストロウイルス	糞便	1					
	サボウイルス	糞便					1	
	ライノウイルス	糞便			1	1	3	
	アデノウイルス2型	糞便		1				
呼吸器疾患	インフルエンザ	インフルエンザAH3亜型	ぬぐい液	20	5	3		
		インフルエンザAH1pdm	ぬぐい液				1	
		インフルエンザB型(ビクトリア)	ぬぐい液	2	1			
		インフルエンザB型(山形系)	ぬぐい液		2	1	3	1
		RSウイルス	ぬぐい液	1				
		ライノウイルス	ぬぐい液	2	2	3	1	6
	上気道炎	ライノウイルス	糞便					1
		アデノウイルス2型	ぬぐい液	2	1			1
		アデノウイルス2型	糞便					1
		アデノウイルス4型	ぬぐい液	1				
		アデノウイルス5型	ぬぐい液					1
		コクサッキーウイルスB3型	ぬぐい液					2
	下気道炎	ライノウイルス	ぬぐい液	2	1	2	3	1
		ライノウイルス	糞便				3	1
		A群ロタウイルス	糞便				1	
		アデノウイルス2型	ぬぐい液					1
		ポカウイルス	ぬぐい液				1	
		RSウイルス	ぬぐい液	1	1			1
皮膚疾患	発疹	ヘルペスウイルス1型	皮膚			1		
		ライノウイルス	ぬぐい液			1		
		アデノウイルス54型	ぬぐい液				1	
	手足口病	コクサッキーウイルスA6型	ぬぐい液	3				
		ライノウイルス	ぬぐい液				1	
		エンテロウイルス71型	ぬぐい液				1	
中枢神経系疾患	脳炎	インフルエンザAH3亜型	ぬぐい液			1		
		A群ロタウイルス	糞便			1		
		A群ロタウイルス	髄液			1		
	無菌性髄膜炎	エコーウイルス18型	ぬぐい液			1		
		エコーウイルス18型	糞便			1		
		エコーウイルス30型	ぬぐい液				3	
		エコーウイルス30型	髄液				9	
		アデノウイルス2型	髄液				1	
		アデノウイルス41型	髄液				2	
	けいれん	コクサッキーウイルスB3型	髄液			1		
		アデノウイルス2型	ぬぐい液		1			
		アデノウイルス2型	糞便		1			
不明熱	ライノウイルス	ぬぐい液				1		
	エコーウイルス18型	糞便			1			
その他	アデノウイルス2型	ぬぐい液	1					
	ライノウイルス	ぬぐい液	1					
	ライノウイルス	糞便				1		
	アデノウイルス2型	糞便		1				

ぬぐい液:鼻腔ぬぐい液および咽頭ぬぐい液
 *:診断名または臨床症状により分類しています。

ウイルス検査は遺伝子検査や細胞培養によるウイルス分離を行うため、検査結果が出るまでに2か月程度を要します。そのため、現時点で判明しているウイルスの分離検出状況を示しています。